

令和8年度 テーマ設定事業提案書

担当課 長寿支援課

テーマ	地域と連携した見守り活動
課題と現状	<p>1. 解決したい行政課題</p> <p>現在、長寿支援課では民生委員児童委員の協力を得ながら見守り支援台帳の整備を行った上で、台帳登録者への見守り活動を民生委員児童委員を中心として実施している。</p> <p>区によっては民生委員児童委員が不在となっているところや、対象者数の増加により民生委員児童委員だけでは手が足りなくなっているところもある中で、区の役員や協力員等の協力も得ながら見守り活動に取り組まれている。</p> <p>超高齢化社会を迎える中、地域における見守りの必要性を啓発することで、地域住民同士がコミュニケーションを取って相互に見守りを行える社会を目指す必要がある。</p> <p>2. 現在の状況、これまで市で実施してきた取り組み</p> <ul style="list-style-type: none"> 市内在宅の70歳以上の単身世帯、75歳以上の高齢者のみの世帯の方を対象に見守り支援台帳を整備 <p>【取り組みたいこと】</p> <ul style="list-style-type: none"> 地域における見守りの必要性に関する啓発 地域住民同士のコミュニケーションの活性化につながる取組 一つの区に限定せず、複数の区、校区、市全体等で支援してもらえることが理想。 <p>【テーマ設定事業に提案した理由】</p> <ul style="list-style-type: none"> 地域における見守り活動の必要性をひろく啓発しながら、区、校区の垣根を越えて幅広く支援してもらえるような団体を募集できないかと考えたため。
応募を考えている団体へメッセージ	誰もが安心して暮らせる小都市を一緒につくりましょう！